

JP034 陸奥湾 (むつわん)

青森県：むつ市、平内町

| | |
|----|----------------------|
| 位置 | N 40° 59′ E 140° 58′ |
| 面積 | 9,800ha |

環境構成【浅海域】

陸奥湾は、下北半島佐井村焼山崎と津軽半島今別町高野崎を結ぶ線から以南の水域が範囲である。海岸線の延長は約 246km で、面積約 1,660 k m²、平均水深約 38mである。沿岸はほとんどが砂浜であり、それ以外の海岸線は主に岩礁となっている。

また、陸奥湾北部のむつ市大湊湾芦崎、陸奥湾南部の平内町浅所海岸などでは、わずかだが干潟が出現する。

選定理由

| | |
|-----|--------------|
| A4i | コクガン・オオハクチョウ |
|-----|--------------|

保護指定

法的な担保がない、もしくはわずか（10 パーセント未満）である

<保護指定の内容>

都道府県立自然公園（浅虫夏泊県立自然公園）、自然環境保全地域

<その他>

国指定特別天然記念物小湊のハクチョウおよびその渡来地

保全への脅威

- ・生活排水流入
- ・ゴミ投棄

鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・ IBA サイトにおける重要な鳥類（IBA 選定基準種）の個体数の変化：
変わらない
- ・ IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：有
<調査データの入手方法>
下北野鳥の会
- ・ IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境の変化：
変化はない

- ・ IBA 選定基準種の生息環境：普通（70～90%が最適の状態）
- ・ IBA エリアの保安全管理計画の有無：無

保全活動

- ・ 環境教育活動：実施者（下北ジオパーク構想推進協議会）
内容：大湊湾については、下北ジオパーク構想推進協議会では芦崎の成り立ちと生態系に関する普及教育活動（対岸の大湊からの観察・室内での講演会など）が実施されている
- ・ 保全のための人材育成活動：実施者（下北ジオパーク構想推進協議会）
内容：大湊湾については、地元住民の中からジオガイドを養成すべく普及教育活動を実施している
- ・ 法律制定、政策、規制：実施者（下北ジオパーク構想推進協議会）
内容：下北管内5市町村で連携してジオパーク構想を推進している中（大間町長が副会長を務める）、大間弁天島は主要なジオサイトの一つに位置づけられている
- ・ モニタリング調査：実施者（むつ市教育委員会）
内容：大湊湾においては、むつ市教育委員会が毎年、芦崎自然調査を実施している調査活動（下北野鳥の会、日本野鳥の会青森県支部）
むつ市文化財調査報告書（むつ市教育委員会）
日本の白鳥（日本白鳥の会）
- ・ 経済活動を通じた保全（エコツーリズム等）：実施者（下北ジオパーク構想推進協議会）
内容：前述のジオガイド育成の先に保全の意識啓発を含むツーリズムの確立を目指している

IBA サイトの保全に関係する地域のグループ

- ・ 下北野鳥の会
- ・ 下北ジオパーク構想推進協議会

見られる鳥

主に冬期の水鳥類の飛来地となっており、11月から4月にかけてオオハクチョウ、コクガン、マガモ等の淡水ガモ、スズガモなどの潜水ガモ、カイツブリ類、ウミガラス類、カモメ類が飛来する。コクガンは、陸奥湾北部（むつ市大湊湾、浜奥内）、陸奥湾南部（青森市原別海岸、平内町清水川海岸、野辺地町野辺地漁港周辺）、陸奥湾西部（青森市油川～後潟海岸、蓬田村海岸、外ヶ浜町海岸）などに合わせて500羽以上が飛来する。

| | |
|----|---|
| 留鳥 | カワウ、アオサギ、カイツブリ、カルガモ、トビ、ウミネコ、オオセグロカモメ |
| 夏鳥 | コチドリ、ミサゴ |
| 冬鳥 | ウミウ、ヒメウ、ハジロカイツブリ、ミミカイツブリ、アカエリカイツブリ、オオハム、シロエリオオハム、オオハクチョウ、コクガン、ウミスズメ、コガモ、オナガガモ、ヒドリガモ、アメリカヒドリ、ハシビロガモ、クロガモ、ビロードキンクロ、ホオジロガモ、スズガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、コオリガモ、ウミアイサ、ミコアイサ、オジロワシ、オオワシ、シロチドリ、ハマシギ、セグロカモメ、ワシカモメ、シロカモメ、カモメ、ユリカモメ、ミツユビカモメ |
| 旅鳥 | ムナグロ、トウネン、キアシシギ、アオアシシギ、キョウジョシギ、チュウシヤクシギ |

関連団体・自治体・施設等

- ・日本野鳥の会青森県支部



Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, Geobase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, © OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community